

株式会社テックコミュニケーションズ からのお知らせ

What's New

温度を知らせる警告ラベルを発売！

シンプルな温度表示タイプとイラスト付きタイプの2種類

株式会社テックコミュニケーションズ(本社:京都市右京区/社長:中村 博昭/株式会社SCREENホールディングスのグループ会社)は、貼り付け部分の温度の上昇にともない文字(例:「50℃以上」)やイラストが出現する、高温による危険を知らせるラベル「温度警告ラベル」を開発。9月上旬から販売を開始しました。なお、温度に起因する危険に対して、ラベルそのものの表示の変化によって注意を喚起する警告ラベルの発売は、当社が日本で初めて※1となります。

産業用機器や一般消費者向けの製品などにおいて、人が触れる恐れのある高温の場所への警告は、製品外郭温度の国際規制値(表1)によって、51℃以上ある場所に表示することが定められています。従来は、「高温注意」を伝えるピクトグラム(図柄)や文章を記載した、一般的な警告ラベルが主に使用されてきたため、各部分の実際の温度変化が一目で分かる、作業者の視覚に訴える警告ラベルの提供が求められていました。

今回当社が開発した「温度警告ラベル」は、示温性インクを使用したもので、従来の警告ラベルとは異なり、貼り付けられている部分の温度があらかじめ設定された数値以上に上昇した場合、色の变化によって文字やイラストなどを出現させます。これにより、作業者のやけどの未然防止をはじめ、高温による危険を回避することができるため、あらゆる場面における一歩進んだ安全対策への効果が期待できます。

製品のラインアップは、設定温度だけを表示するシンプルでコンパクトなタイプと、ピクトグラムや危険レベルなどが記載されたイラスト付き警告ラベルタイプの2種類を用意。用途や貼り付けスペースに応じて使い分けることができます。また、表示を変化させる設定温度は-20℃から+60℃の範囲※2で可能となっており、さらに、温度による色の变化は可逆的に繰り返すことができます。なお、販売は当社が運営する警告ラベル販売サイト「警告ラベル.com」(<http://www.keikoku-label.com/>)で行います。

当社は、今回の「温度警告ラベル」の発売によって、メーカーの生産現場をはじめ、より安全で快適な作業環境の実現に一層貢献していきます。そして、生産現場だけでなく、より幅広い分野への参入も視野に入れ、製品ラインアップの拡充を図っていきます。

※1 当社調べ

※2 +50℃以外は、オーダーメイドによる製作となります。オーダー数によりシート単価が変わります。詳細は、お問い合わせください。

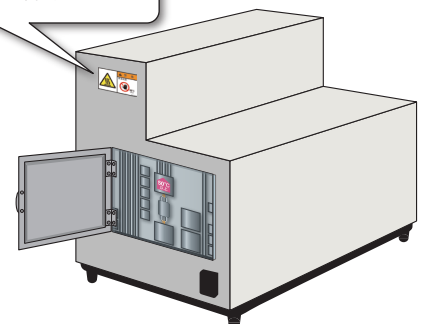


表1: 製品外郭温度規制値

規格番号	外郭(故意ではない接触)			
	金属(非コーティング)	金属(コーティング)	プラスチック	ガラスなどの非金属
IEC Guide 117	51℃	51℃	60℃	56℃
ISO 13732-1	51℃	51℃	60℃	56℃
CENELEC Guide 29	51℃	51℃	60℃	56℃
中央労働災害防止協会ガイドライン	1分間で51℃、1秒の接触で65℃、10秒であれば56℃			

「温度警告ラベル」の概要		
サイズおよび1シート当たりの枚数		
タイプ	サイズ(横×縦)	1シート当たりの枚数
シンプルタイプ	16mm×16mm	50枚
イラスト付きタイプ	72mm×42mm	16枚

販売価格(消費税別): シンプルタイプ 2,000円(1シート当たり)
イラスト付きタイプ 3,500円(1シート当たり)

本件についてのお問い合わせ先

株式会社テックコミュニケーションズ 担当: 佐々木

本社: 千615-0864 京都市右京区西京極新町13-1 Tel. 075-325-6241 Fax. 075-325-6243

www.k-tecs.co.jp